

社会資本総合整備計画

計画の名称	いわいずみの未来のために!!安全で快適な暮らしを支えるきめ細かな社会基盤整備												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）							重点配分対象の該当					
交付対象	岩泉町												
計画の目標	冬期間において、道路利用者の安全対策及び住民の生活機能が維持できるよう道路整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計	550	A	550	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合	0	%
	(A+B+C+D)	100		100		0		0		0	C/ (A+B+C+D)	0	

番号	計画の成果目標（定量的指標）					
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値				
		当初現況値	中間目標値	最終目標値		
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)		
1	冬期の道路機能を保全するため、除雪対策路線の積雪（豪雪）による通行止め日数を減らす。 除雪対象路線数と3日以内に開通した除雪対象路線数により、以下の式で算出する。 3日以内に開通した除雪対象路線数/除雪対象路線数×100（%）	0%	10%	100%		

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	---------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
岩泉町地域整備課		令和3年7月	
		公表の方法	
		岩泉町ホームページ上にて公表	

○事業効果の発現状況

定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	事業実績は計画を下回っているが、降雪量が平年より少なかったこともあり、目標は達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の効果 の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・本計画期間内に完了しなかった事業については、引き続き次期計画で事業を実施する。

○目標の達成状況

番号	指標（略称）		目標と実績に差が出た要因
	目標値/実績値		
1	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	